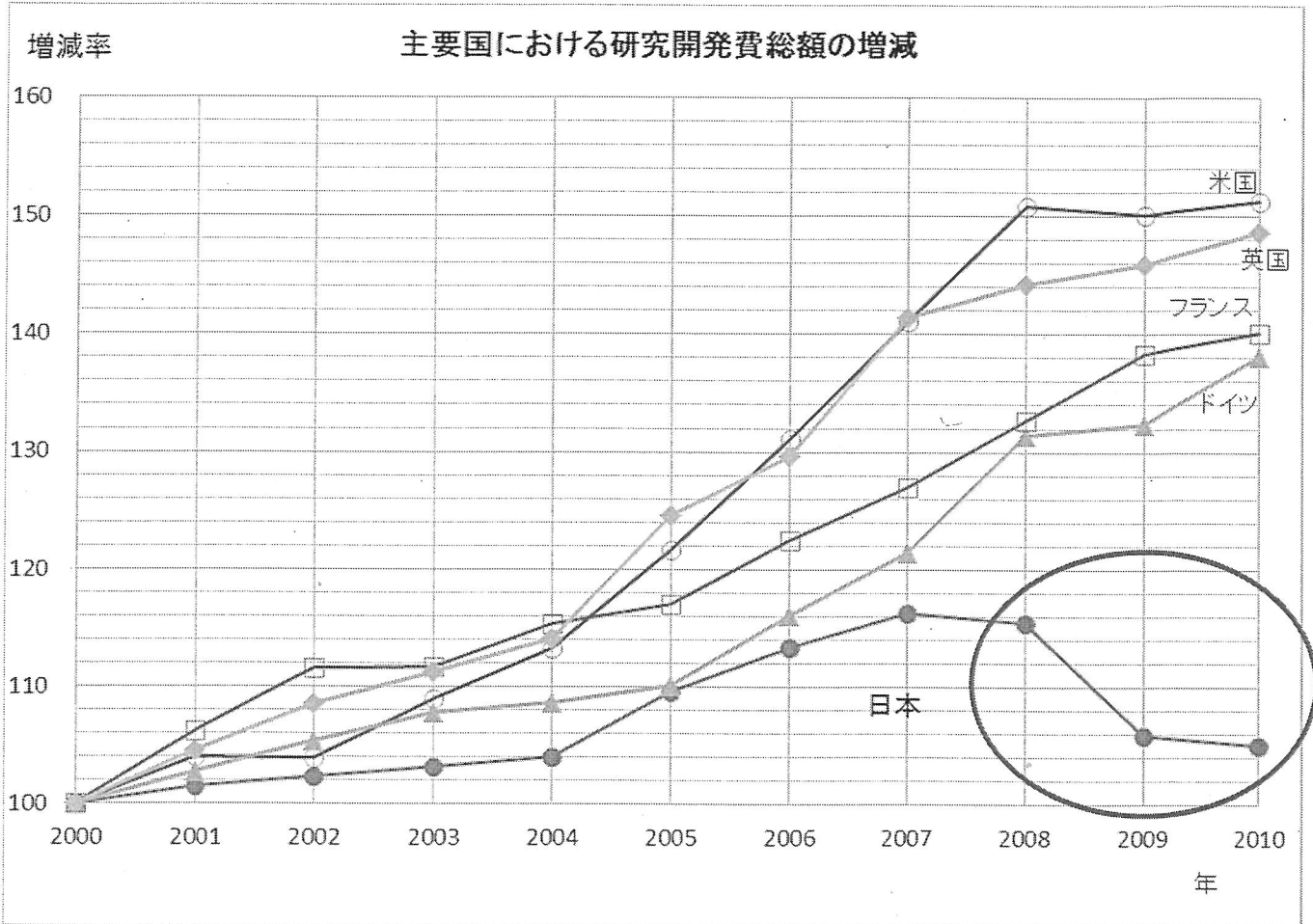


<特色検査 解答例>

[1] 植物や動物は、人間よりももっと長い間自然の中で生き続けてきた術をもっており、研究開発において新しいアイデアが出にくくなっている中、そのアイデアは従来とは異なるアプローチをすることができるから。

[2]



[3] 日本の研究開発費の増減率は他の主要国に比べて大きく増えてはいないが、その研究開発費総額は10年前から高い水準を維持している。そうした投資の成果により、技術貿易収支額は近年増加傾向にあり、特許登録件数も1995年以降、他の主要国を上回っている。

[4] 下記の項目が記載されていること、資料から引用をしていないことを確認する。

- ・解決したい生活上の問題点
- ・どの生物のどのような特徴を用いたか
- ・考えたもの、またはその技術を使うことの長所

[資料中にあるバイオミメティクスの実用例]

- ・蛾の眼の凹凸を利用した、光の反射を抑えるフィルム
- ・カワセミのくちばしを利用した新幹線
- ・蓮の葉を利用した撥水スプレー
- ・サメ肌を利用した競泳用水着
- ・モルフォ蝶の羽を利用した色素なしで発色する素材
- ・トンボの飛び方を利用した小型飛行ロボット